

## 秋（9～11月）の天候

2012年（平成24年）秋（9～11月）の特徴：

○北日本では、秋の平均気温の最も高い値を更新

北日本では、9月は太平洋高気圧が日本の東海上で強まって北・東日本に張り出したこと、また10月から11月前半にかけて暖かい空気に覆われたことから、気温が高い状態が続いた。北日本では、秋の平均気温は平年差が+1.7℃となり、1946年の統計開始以降最も高い値を更新した。また、札幌（北海道）、秋田、仙台（宮城県）など、北日本を中心に31地点で秋の平均気温の高い方からの一位を更新した。

○9月と10月は北・東日本を中心に高温、11月は東日本以西で低温

9月と10月は北・東日本を中心に気温が高かったが、11月は東日本以西で気温が低かった。沖縄・奄美では秋を通じて気温が低かった。

○東日本太平洋側では、秋の日照時間の最も多い値を更新

東日本では、9月には太平洋高気圧が日本の東海上で強まって北・東日本に張り出したこと、また10月は大陸からの高気圧に覆われやすかったことから、晴れた日が多かったため、秋の日照時間はかなり多かった。特に、東日本太平洋側では平年の119%となり、1946年の統計開始以降最も多い値を更新した。

○北日本日本海側では、秋の降水量がかなり多かった

北日本日本海側では、11月に低気圧の影響を受けやすかったことから、秋の降水量はかなり多かった。

### 1 概況

9月は、北日本の東海上で太平洋高気圧の勢力が強く、北・東日本に張り出したため、北・東日本を中心に晴れて気温の高い状態が続いた。北日本では9月の月平均気温が統計を開始した1946年以降で最も高くなり、記録的な高温となった。また、北・東日本の一部では7月下旬からの少雨の状態が続いた。一方、西日本と沖縄・奄美では、晴れの日が多かったが、台風の影響や南からの湿った気流の影響を受ける日があった。

10月は、北日本では暖かい空気に覆われやすく気温の高い状態が続いた。東・西日本と沖縄・奄美では中旬には台風の影響を受けた日もあったが、高気圧に覆われて晴れの日が多かった。東・西日本太平洋側では10月の月間日照時間はかなり多かった。

11月は、北日本と東日本日本海側では低気圧の影響を受けやすく、曇りや雨または雪の日が多かった。東日本太平洋側と西日本では高気圧と低気圧が交互に通り天気は周期的に変わり、沖縄・奄美では寒気の影響により曇りの日が多かった。月の後半には全国的に一時的に冬型の気圧配置となった日があった。

9月と10月の月平均気温がかなり高かった北日本では、秋の平均気温は平年差が+1.7℃となり、1946年の統計開始以降最も高い値を更新した。また、札幌（北海道）、秋田、仙台（宮城

県) など、北日本を中心に 31 地点で秋の平均気温の高い方からの一位を更新した。なお、11 月は東日本以西で気温が低く、沖縄・奄美では秋を通じて気温が低かった。

東日本では、9 月は太平洋高気圧の張り出しが強く、10 月には大陸からの高気圧に覆われて晴れの日が多かったため、秋の日照時間はかなり多く、特に東日本太平洋側では平年の 119% と、1946 年の統計開始以降最も多い値を更新した。

11 月に低気圧の影響を受けやすく曇りや雨の日が多かった北日本日本海側では、秋の降水量はかなり多かった。

## 2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

### (1) 平均気温

秋の平均気温は、北日本でかなり高く、東日本で高かった。北日本では平年を 1℃以上上回った。札幌(北海道)、秋田、仙台(宮城県) など 31 地点で秋の平均気温の高い方からの一位を更新した。一方、沖縄・奄美ではかなり低かった。西日本では平年並だった。

### (2) 降水量

秋の降水量は、北日本日本海側でかなり多く、北日本太平洋側、東日本日本海側、沖縄・奄美で多かった。室蘭(北海道)、深浦(青森県) では、秋の降水量の多い方からの一位を更新した。東日本太平洋側、西日本では平年並だった。

### (3) 日照時間

秋の日照時間は、東日本でかなり多く、西日本太平洋側で多かった。松本(長野県)、甲府(山梨県)、石廊崎(静岡県)、横浜(神奈川県) など 6 地点で秋の日照時間の多い方からの一位を更新した。一方、北日本、沖縄・奄美で少なかった。北見枝幸、雄武(以上、北海道) では、秋の日照時間の少ない方からの一位を更新した。西日本日本海側では平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2012年秋（9～11月））

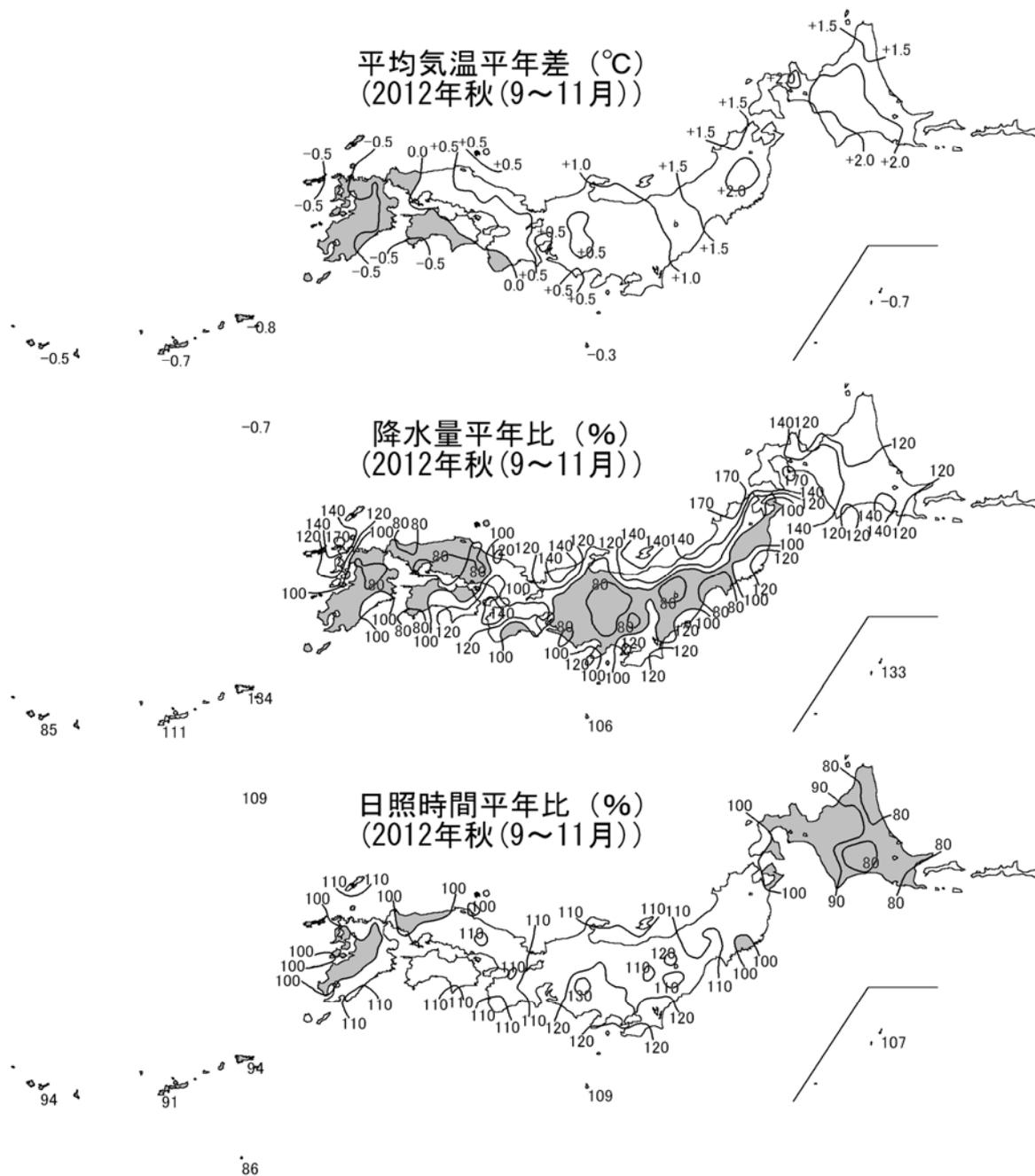
	気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）		気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 %（階級）	日照時間 平年比 %（階級）
北日本	1.7 (+)*	122 (+)*	96 (-)	北海道	1.9 (+)*	134 (+)*	88 (-)*
		日 127 (+)*	日 97 (-)			日 131 (+)*	日 93 (-)
		太 118 (+)	太 95 (-)			才 121 (+)	才 78 (-)*
						太 144 (+)*	太 87 (-)*
東日本	0.7 (+)	102 (0)	117 (+)*	東北	1.6 (+)*	107 (0)	107 (+)
		日 125 (+)	日 113 (+)*			日 123 (+)*	日 108 (+)
		太 96 (0)	太 119 (+)*			太 95 (0)	太 106 (+)
西日本	-0.2 (0)	101 (0)	104 (+)	関東甲信	0.8 (+)	93 (0)	120 (+)*
		日 101 (0)	日 102 (0)	北陸	0.9 (+)	125 (+)	113 (+)*
		太 102 (0)	太 106 (+)	東海	0.5 (0)	101 (0)	117 (+)*
沖縄・奄美	-0.7 (-)*	111 (+)	95 (-)	近畿	0.2 (0)	121 (+)	109 (+)*
				日 112 (+)	日 110 (+)*	中国	0.4 (0)
				太 124 (+)	太 108 (+)	陰 93 (0)	陰 101 (0)
				四国	-0.2 (0)	101 (0)	104 (0)
				九州北部	-0.5 (-)	102 (0)	100 (0)
				九州南部	-0.7 (-)	105 (0)	103 (0)
				本 奄美	-0.7 (-)	本 96 (0)	本 105 (0)
					奄 -0.8 (-)*	奄 144 (+)	奄 95 (-)
				沖縄	-0.6 (-)	98 (0)	95 (-)

階級表示 (-):低い(少ない) (0):平年並 (+):高い(多い) 地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)  
 (\*):はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美  
 太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。このうち、降雪の深さ、最深積雪については、観測を行っている106地点が対象である。

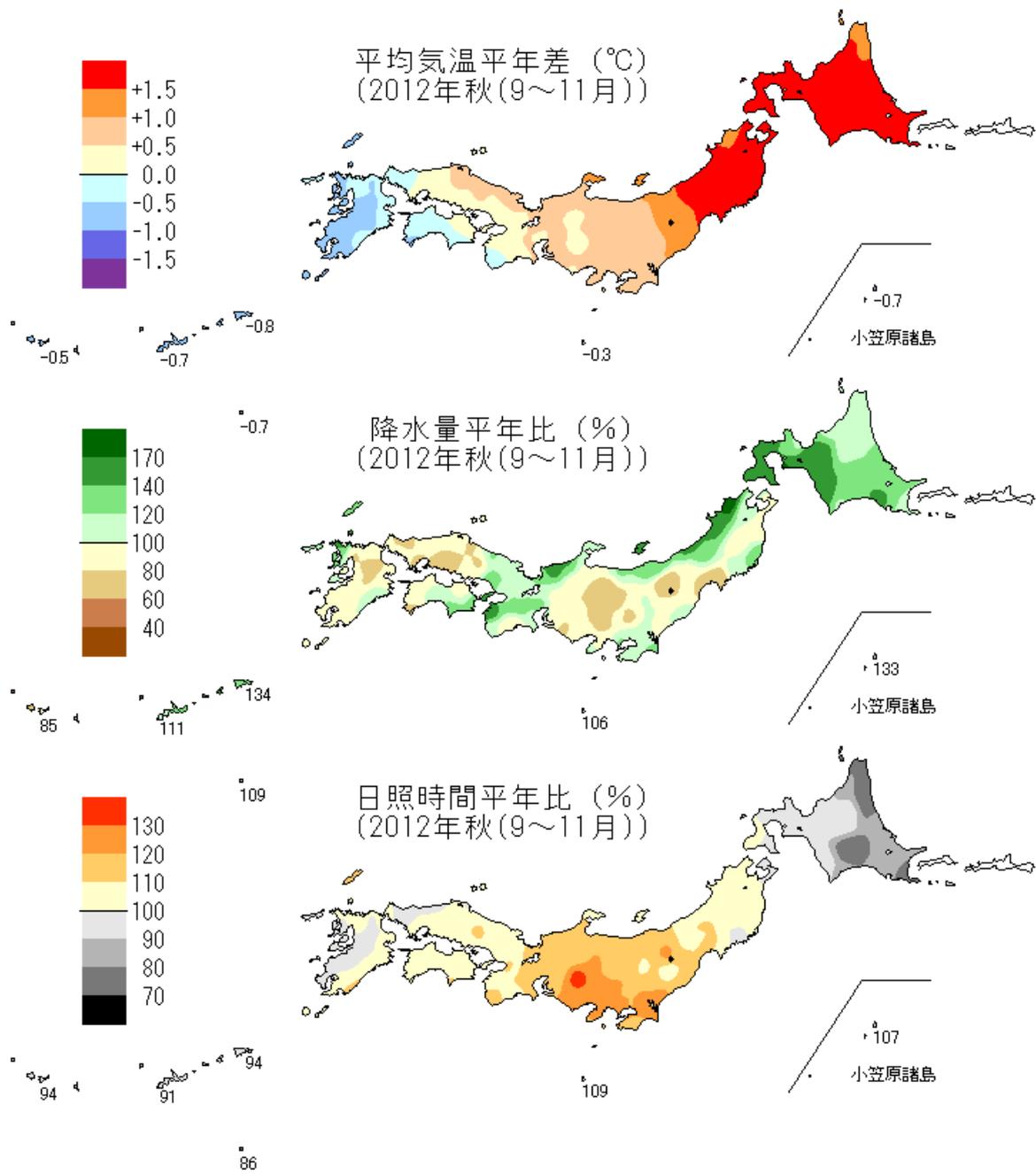
- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2012年秋（9～11月））（等値線図）



注）陰影の部分は、平年値より低い（少ない）地域を示す。

平年差（比）図（2012年秋（9～11月））



### 3 月別の天候経過

9 月：上・中旬は、日本の東海上で太平洋高気圧の勢力が非常に強く、北・東日本では、高気圧に覆われて晴れたことや、高気圧の張り出しに伴い南から暖かい空気が流れ込んだことなどにより、気温がかなり高く、北日本では月平均気温が統計を開始した 1946 年以降で最も高くなり、記録的な高温となった。また、秋雨前線の日本付近での活動は下旬の一時的なもののみで、東日本の月間日照時間はかなり多くなり、特に東日本日本海側では統計を開始した 1946 年以降で最も多くなった。東北地方から北陸地方、関東甲信地方の一部では降水量が少なく、7 月下旬後半からの少雨の状態が続き、取水制限が実施されたなどの影響があった。

なお、月をとおして、北日本から西日本にかけては、南からの湿った空気や上空の寒気の影響により、大気の状態が不安定となり雷が発生した日が多かった。

沖縄・奄美では前半は高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、中・下旬は台風の影響を受けた日があった。

10 月：北日本は、月をとおして高気圧と低気圧の影響を交互に受け、天気は数日の周期で変化した。上旬を中心に暖かい空気に覆われることが多く、上旬の旬平均気温は 10 月上旬としては統計を開始した 1961 年以降で高い方からの一位となった(1994 年とタイ記録)。このため、月平均気温もかなり高くなった。

東・西日本では、上旬から中旬にかけては、台風や低気圧の影響により広い範囲で雨となった日もあったが、高気圧に覆われて晴れた日が多く、東・西日本太平洋側では月間日照時間がかなり多くなった。下旬は、北日本付近を通過した低気圧の影響などにより、天気は数日の周期で変化した。

沖縄・奄美では、中旬は台風第 21 号や前線の影響により曇りや雨の日が続いたが、上旬と下旬は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。

11 月：北日本と東日本日本海側では低気圧の影響を受けやすく、曇りや雨または雪の日が多かった。北日本と東日本日本海側での月降水量はかなり多く、月間日照時間はかなり少なかった。特に、北日本日本海側の月降水量の平年比は 160%となり、1946 年の統計開始以降最も多い値を更新した。また、北日本太平洋側の月間日照時間の平年比は 77%となり、1946 年の統計開始以降最も少ない値を更新した。

東日本太平洋側と西日本では、低気圧と高気圧が交互に通る天気は数日の周期で変わった。沖縄・奄美も天気は数日の周期で変わったが、上旬を中心に寒気の影響により曇りの日が多かった。

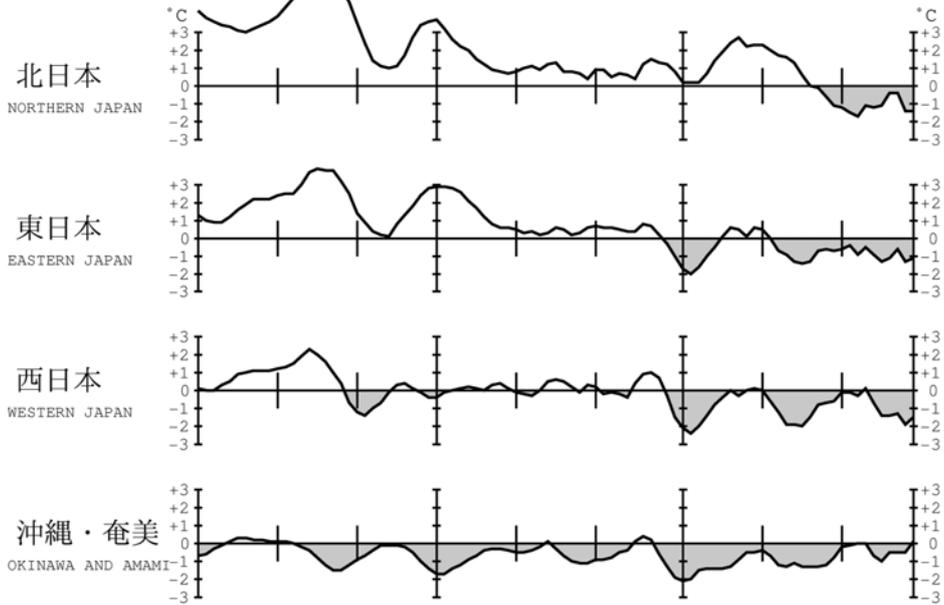
なお、月の中旬からは、低気圧の通過後に一時的な冬型の気圧配置となり、北・東日本では降雪となった日があった。旭川と網走（共に北海道）では 18 日に初雪を観測したが、11 月に入っても暖かい日が続いた影響で、旭川と網走の初雪は統計開始（それぞれ 1889 年、1890 年）以降最も遅い記録を更新した。また、26 日から 27 日にかけては低気圧が北・東日本で発達し、北海道で暴風の被害があった。

気温は、北日本では、月の前半は暖かい空気に覆われたため平年を上回ったが、月の後半は平年を下回った。東日本以西では、概ね月を通じて気温は平年を下回った。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

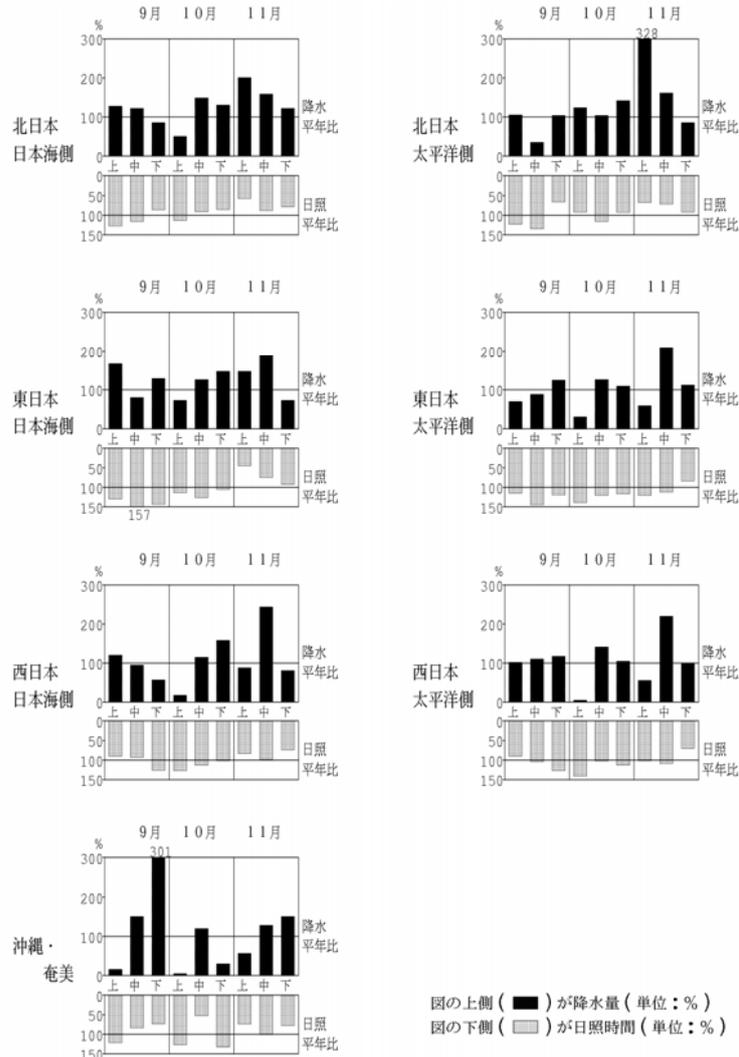
2012年

9月 10月 11月  
 上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬



TIME SERIES OF 5-DAY RUNNING MEAN TEMPERATURE ANOMALY FOR SUBDIVISIONS

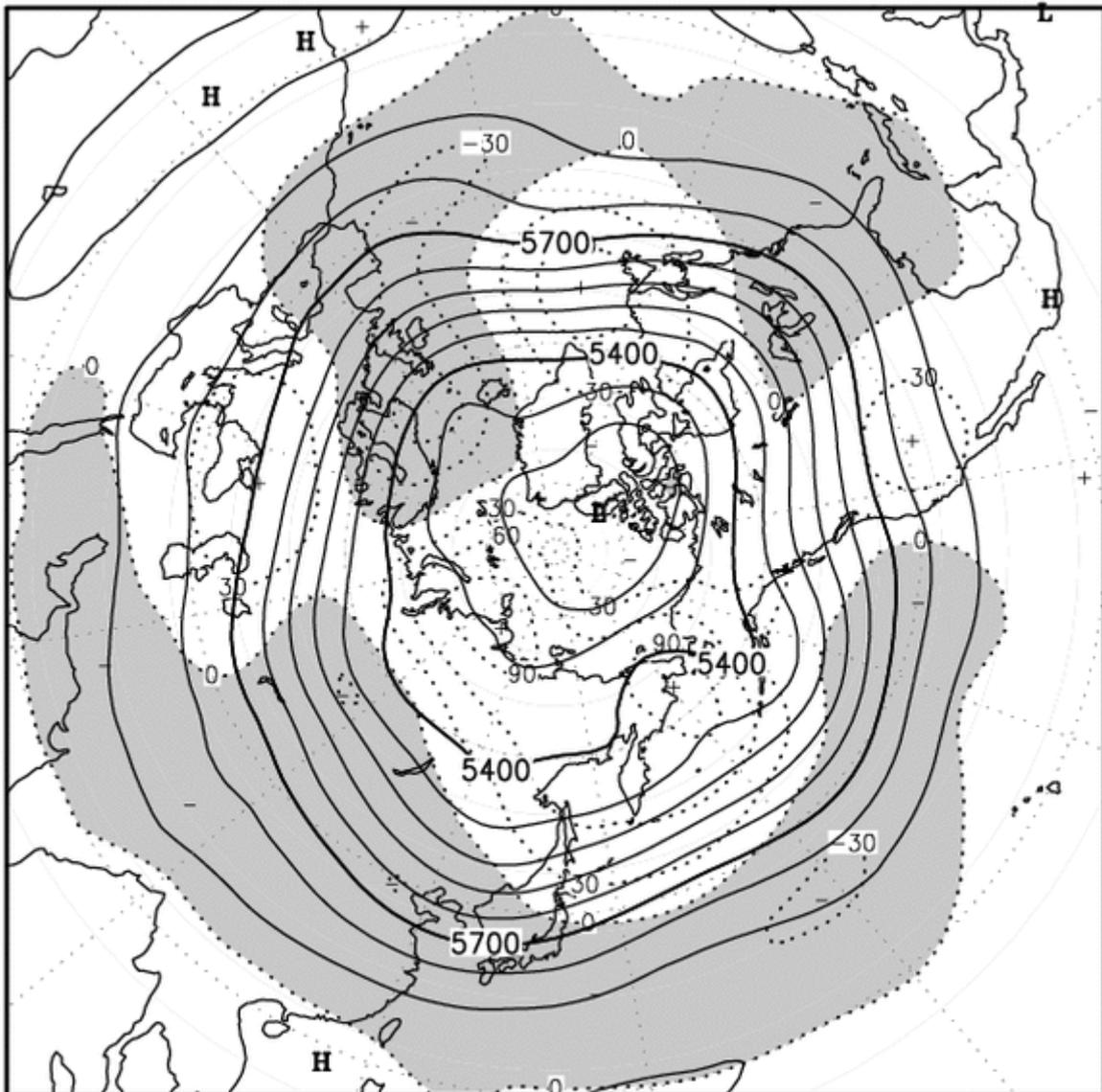
旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



図の上側 (■) が降水量 (単位: %)  
 図の下側 (■) が日照時間 (単位: %)

## 4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：東シベリアからベーリング海にかけてと、オホーツク海から北日本の東海上で正偏差となった。これは9月に日本の東海上で太平洋高気圧が強まったこと、10月後半から11月にベーリング海でブロッキング高気圧ができたことに対応している。一方、大陸から日本付近、また日本の南東海上にかけての中緯度帯は帯状に負偏差となった。北日本では気温が高い状態が続いた一方、東日本以西では南ほど気温が低めに経過したことに対応している。



2012年秋(9~11月)の500hPa高度・偏差(等値線間隔 実況(実線)60m、偏差(破線)30m)  
陰影域は負偏差

## 5 全国気候表 2012年秋(9~11月)

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	13.6	(+2.0)	+*	525.0	(151)	+*	44	398.9	(97)	○
稚内	11.7	(+1.2)	+*	436.5	(115)	+	52	285.9	(77)	-*
北見枝幸	11.0	(+1.4)	+*	442.5	(111)	+	52	281.9	(72)	-*
旭川	11.3	(+2.3)	+*	412.5	(117)	+	52	323.7	(96)	○
留萌	12.6	(+1.9)	+*	491.5	(118)	+	54	322.3	(91)	-*
羽幌	12.6	(+1.9)	+*	484.5	(105)	○	54	316.7	(88)	-*
岩見沢	12.5	(+2.1)	+*	584.5	(168)	+*	46	363.5	(91)	-
倶知安	11.5	(+2.1)	+*	582.0	(131)	+*	56	329.7	(94)	-
小樽	13.2	(+1.9)	+*	421.5	(105)	○	50	366.5	(93)	-
寿都	13.4	(+1.7)	+*	609.5	(146)	+*	55	311.1	(92)	-
網走	12.0	(+1.8)	+*	330.0	(138)	+	34	376.9	(84)	-*
紋別	11.4	(+1.5)	+*	313.5	(121)	+	38	346.1	(81)	-*
雄武	10.8	(+1.6)	+*	336.0	(115)	+	39	319.9	(76)	-*
釧路	12.4	(+2.1)	+*	440.5	(140)	+*	33	402.8	(81)	-*
根室	12.5	(+1.7)	+*	377.5	(106)	○	36	362.7	(79)	-*
帯広	12.0	(+2.2)	+*	378.5	(140)	+	32	370.2	(76)	-*
広尾	12.5	(+1.9)	+*	669.0	(117)	+	41	394.9	(87)	-
室蘭	14.0	(+1.7)	+*	578.5	(174)	+*	42	397.7	(90)	-*
苫小牧	13.1	(+2.0)	+*	585.5	(166)	+*	38	401.0	(90)	-
浦河	13.6	(+1.9)	+*	501.5	(156)	+*	37	451.3	(99)	○
函館	14.1	(+2.0)	+*	550.5	(153)	+*	45	422.3	(97)	○
江差	15.0	(+1.8)	+*	546.0	(153)	+*	43	392.9	(106)	+
青森	15.0	(+1.9)	+*	396.0	(109)	○	46	408.7	(103)	○
深浦	14.5	(+1.1)	+*	885.0	(190)	+*	53	381.6	(109)	+
むつ	14.4	(+2.0)	+*	364.0	(92)	○	42	373.6	(92)	-
八戸	14.9	(+1.9)	+*	271.0	(86)	○	28	447.4	(102)	○
秋田	15.9	(+1.8)	+*	715.0	(142)	+*	53	401.3	(105)	+
盛岡	14.4	(+2.2)	+*	327.0	(95)	○	29	400.2	(104)	○
大船渡	15.4	(+1.5)	+*	504.5	(116)	+	31	379.3	(97)	○
宮古	15.1	(+1.8)	+*	557.0	(133)	+	30	461.0	(107)	+
仙台	16.7	(+1.6)	+*	270.5	(72)	-	33	464.5	(113)	+*
石巻	16.0	(+1.6)	+*	228.5	(69)	-	21	475.2	(109)	+
山形	15.2	(+1.5)	+*	251.0	(83)	-	36	377.7	(105)	○
新庄	14.6	(+1.8)	+*	611.0	(125)	+*	57	317.3	(111)	+
酒田	16.9	(+1.7)	+*	830.5	(146)	+*	56	381.1	(101)	○
福島	16.5	(+1.4)	+*	283.0	(82)	○	31	426.1	(113)	+*
若松	14.8	(+1.2)	+	213.5	(68)	-	37	412.8	(121)	+*
白河	14.6	(+1.0)	+	344.5	(84)	○	27	416.6	(105)	+
小名浜	17.4	(+1.1)	+	534.5	(120)	+	32	533.4	(118)	+*
水戸	17.0	(+1.0)	+	374.5	(88)	-	34	505.3	(121)	+*
館野(つくば)	16.9	(+0.9)	+	456.0	(107)	+	30	504.3	(124)	+*
宇都宮	16.9	(+0.9)	+	444.5	(102)	○	28	491.4	(117)	+*
日光	9.8	(+0.5)	○	682.5	(101)	○	36	414.3	(108)	+

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数			日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		≥1mm	(h)	(%)			
前橋	17.5	(+0.9)	+	307.5	(81)	-	27	538.5	(115)	++		
熊谷	18.0	(+1.0)	+	300.0	(73)	-	28	512.2	(117)	++		
秩父	15.5	(+0.6)	+	376.5	(84)	○	25	482.4	(122)	++		
東京	19.4	(+0.8)	+	523.0	(105)	○	31	474.3	(119)	++		
大島	19.3	(+0.7)	+	765.5	(87)	○	29	477.6	(116)	++		
三宅島	20.6	(+0.2)	○	883.0	(92)	○	43	387.9	(110)	+		
八丈島	20.3	(-0.3)	-	1123.5	(106)	+	50	379.1	(109)	+		
父島	25.0	(-0.7)	-*	519.0	(133)	+	29	556.4	(107)	+		
千葉	19.0	(+0.9)	+	580.0	(122)	+	39	488.7	(121)	++		
銚子	19.4	(+0.8)	+	755.0	(129)	+	41	525.6	(122)	++		
館山	19.1	(+0.9)	+	680.5	(120)	+	39	508.8	(119)	++		
勝浦	19.2	(+0.8)	+	759.5	(114)	○	41	496.7	(116)	++		
横浜	18.9	(+0.8)	+	688.0	(126)	+	32	522.9	(124)	++		
長野	15.0	(+1.0)	+	187.5	(73)	-	17	509.3	(118)	++		
松本	14.5	(+1.0)	+	229.0	(73)	-	17	554.8	(120)	++		
諏訪	13.6	(+0.5)	○	269.5	(72)	-	21	565.1	(121)	++		
軽井沢	10.8	(+0.6)	○	265.5	(70)	-	23	484.1	(116)	++		
飯田	15.0	(+0.4)	○	366.0	(83)	○	19	578.9	(133)	++		
甲府	17.3	(+0.7)	+	261.5	(73)	-	19	587.9	(123)	++		
河口湖	13.2	(+0.6)	+	379.5	(75)	-	28	508.7	(123)	++		
静岡	19.6	(+0.6)	+	610.5	(98)	○	24	591.4	(123)	++		
浜松	19.4	(+0.6)	+	411.5	(77)	○	22	599.0	(121)	++		
御前崎	19.7	(+0.4)	○	513.0	(87)	○	26	606.4	(121)	++		
三島	18.8	(+0.7)	+	442.0	(83)	○	28	545.0	(120)	++		
石廊崎	19.9	(+0.6)	+	610.5	(125)	+	26	593.1	(120)	++		
網代	18.9	(+0.5)	+	552.5	(100)	○	25	477.4	(123)	++		
名古屋	18.7	(+0.6)	○	414.0	(94)	○	21	564.3	(117)	++		
伊良湖	19.2	(+0.6)	+	482.0	(95)	○	22	579.3	(117)	++		
岐阜	18.6	(+0.5)	○	435.0	(95)	○	24	550.5	(113)	++		
高山	13.5	(+0.4)	○	397.0	(85)	○	35	397.5	(114)	++		
津	18.9	(+0.6)	○	542.5	(107)	+	23	548.2	(114)	++		
上野	16.8	(+0.6)	○	466.0	(130)	+	25	481.1	(116)	++		
尾鷲	18.4	(0.0)	○	1083.5	(81)	-	31	452.9	(107)	+		
四日市	17.4	(+0.2)	○	731.0	(151)	+	26	512.5	(112)	++		
新湊	17.5	(+1.0)	+	700.5	(133)	++	45	438.3	(114)	++		
相模川	18.2	(+1.3)	++	672.5	(158)	++	43	428.2	(107)	+		
高田	16.8	(+0.7)	+	944.5	(124)	+	45	415.2	(113)	+		
富山	17.5	(+1.0)	+	566.0	(92)	○	45	434.7	(114)	++		
伏木	17.4	(+0.8)	+	605.5	(102)	○	48	441.9	(115)	++		
金沢	17.9	(+0.8)	+	955.0	(143)	+	49	440.9	(111)	+		
輪島	17.1	(+1.1)	+	605.5	(101)	○	43	392.3	(106)	+		

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級			
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)		
福井	17.5	(+0.7)	+	814.5	(147)	+*	41	472.7	(117)	+*	
	18.4	(+0.6)	○	626.0	(123)	+	45	463.5	(118)	+*	
彦根	18.0	(+0.8)	+	413.5	(112)	+	30	511.4	(114)	+*	
京都	18.3	(+0.3)	○	348.5	(95)	○	26	472.6	(109)	+	
	舞鶴	17.3	(+0.6)	○	587.5	(120)	+	40	386.1	(107)	+
大阪	19.2	(0.0)	○	403.5	(118)	+	23	522.1	(111)	+*	
神戸	19.6	(+0.2)	○	334.0	(109)	○	24	511.4	(109)	+	
	豊岡	17.0	(+0.6)	○	569.0	(103)	○	41	350.6	(108)	+
	姫路	17.7	(+0.2)	○	390.5	(130)	+	24	504.0	(104)	+
	洲本	18.0	(0.0)	○	602.5	(147)	+	28	495.0	(105)	+
奈良	17.0	(+0.1)	○	472.0	(136)	+	27	473.3	(108)	+	
和歌山	19.0	(0.0)	○	616.5	(156)	+	28	514.7	(106)	+	
	潮岬	19.7	(-0.1)	○	721.5	(102)	○	31	580.4	(115)	+*
岡山	18.5	(+0.2)	○	253.0	(95)	○	21	525.1	(109)	+	
	津山	16.1	(+0.6)	○	235.0	(74)	○	22	459.0	(111)	+*
広島	18.7	(+0.3)	○	273.5	(84)	○	13	540.8	(108)	+	
	呉	19.1	(+0.4)	○	197.0	(65)	-	16	505.2	(103)	○
	福山	18.1	(+0.5)	○	166.5	(63)	-	20	524.1	(106)	+
松江	17.5	(+0.5)	○	425.5	(95)	○	34	417.0	(101)	○	
	西郷	17.1	(+0.4)	○	423.5	(89)	-	36	432.2	(103)	+
	浜田	17.7	(+0.1)	○	375.5	(96)	○	33	428.9	(97)	-
鳥取	17.5	(+0.5)	○	625.0	(123)	+	41	420.5	(106)	+	
	米子	17.8	(+0.6)	+	355.5	(76)	-	34	427.5	(102)	○
	境	18.0	(+0.6)	○	394.5	(79)	-	34	405.9	(98)	-
徳島	19.0	(0.0)	○	555.5	(123)	+	25	491.5	(103)	○	
高松	18.8	(+0.3)	○	265.0	(85)	○	24	494.6	(104)	+	
	多度津	18.9	(+0.2)	○	281.5	(97)	○	22	513.9	(106)	+
松山	18.7	(-0.1)	○	288.5	(98)	○	21	503.7	(103)	○	
	宇和島	18.7	(-0.3)	-	388.0	(98)	○	23	486.0	(102)	○
高知	19.0	(-0.3)	○	761.0	(119)	+	34	545.1	(106)	○	
	宿毛	18.7	(-0.5)	-	383.0	(79)	○	24	516.2	(100)	○
	清水	20.3	(-0.6)	-	554.0	(75)	○	31	538.8	(102)	○
	室戸岬	19.0	(-0.4)	-	917.5	(138)	+	32	574.7	(110)	+*
山口	17.3	(-0.1)	○	302.0	(88)	○	25	477.8	(100)	○	
	下関	19.1	(-0.2)	○	286.5	(89)	○	28	498.5	(105)	○
	萩	17.4	(-0.3)	○	268.5	(69)	-	29	418.5	(95)	-
福岡	18.9	(-0.2)	○	301.5	(90)	○	29	499.2	(105)	+	
	飯塚	16.9	(-0.6)	-	335.0	(99)	○	29	455.1	(98)	○

地名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)		階級
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
大分	18.6	(-0.1)	○	363.5	(89)	○	28	502.4	(107)	+
日田	16.7	(-0.5)	-	204.5	(65)	-	25	441.4	(99)	○
長崎	18.9	(-0.7)	-	489.0	(136)	+	28	458.9	(93)	-
厳原	17.6	(-0.6)	-	587.0	(138)	+	19	493.3	(110)	+
平戸	18.2	(-0.6)	-	771.5	(178)	+*	28	472.6	(101)	○
佐世保	18.8	(-0.6)	-	484.0	(127)	+	27	506.3	(100)	○
雲仙岳	14.0	(-1.0)	-	497.5	(97)	○	31	342.8	(91)	-
福江	18.8	(-0.4)	-	572.0	(111)	+	31	469.5	(99)	○
佐賀	18.3	(-0.2)	○	247.5	(75)	-	25	528.4	(102)	○
熊本	18.4	(-0.6)	-	278.5	(84)	○	23	518.2	(100)	○
阿蘇山	11.2	(-0.9)	-	412.5	(78)	-	26	391.7	(97)	○
人吉	16.7	(-0.7)	-	384.0	(97)	○	27	418.8	(93)	-
牛深	19.9	(-0.8)	-	417.0	(113)	○	25	538.8	(101)	○
宮崎	19.1	(-0.3)	○	641.5	(102)	○	25	551.0	(110)	+
延岡	18.2	(-0.5)	-	715.0	(117)	+	27	545.1	(109)	+
都城	17.8	(-0.7)	-	444.0	(91)	○	25	509.8	(105)	○
油津	19.8	(-0.6)	-	565.5	(90)	○	28	540.6	(114)	+*
鹿児島	20.2	(-0.9)	-	406.5	(100)	○	27	511.8	(99)	○
阿久根	19.0	(-0.6)	-	325.0	(84)	○	24	517.4	(99)	○
枕崎	19.4	(-1.0)	-	353.0	(82)	○	26	522.7	(100)	○
屋久島	20.9	(-0.8)	-*	1003.5	(99)	○	32	390.2	(108)	+
種子島	21.0	(-0.9)	-*	559.5	(98)	○	28	462.2	(102)	○
名瀬	22.8	(-0.8)	-*	960.5	(134)	+	33	321.6	(94)	-
沖永良部	23.8	(-0.8)	-*	658.5	(154)	+	25	484.2	(96)	○
那覇	24.3	(-0.7)	-*	582.5	(111)	+	26	438.0	(91)	-
名護	23.7	(-0.8)	-*	639.0	(129)	+	31	443.1	(91)	-
久米島	24.0	(-0.8)	-*	748.0	(156)	+*	25	450.2	(93)	-
宮古島	24.6	(-0.6)	-*	480.5	(90)	○	28	419.9	(93)	-
石垣島	25.2	(-0.5)	-	528.0	(85)	○	30	439.0	(94)	-
西表島	24.5	(-0.5)	-	497.0	(71)	-	28	422.0	(96)	○
与那国島	24.6	(-0.6)	-*	352.5	(46)	-*	24	422.2	(104)	○
南大東島	24.6	(-0.7)	-	462.5	(109)	+	33	469.2	(86)	-*

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+: 高い (多い)      ○: 平年並      -: 低い (少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる (各階級が10個ずつになる) ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に \* を付加した。この場合には

かなり高い (多い)      かなり低い (少ない)

と表現できる。

3. 値の横に ] がある場合には、3か月別値を求める際に使用したデータ (月別値) に欠測等が含まれていることを示す。] 付きの値 (資料不足値) については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計月数を参考にして使用されたい。

なお、月別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

## 6 順位更新表 2012 年秋 (9~11 月)

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

### 3 か月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	羽幌	12.6	+1.9	12.2 (1990)	1921	10.7
	雄武	10.8	+1.6	10.7 (1990)	1942	9.2
	留萌	12.6	+1.9	11.9 (1990)	1943	10.7
	旭川	11.3	+2.3	10.3 (1990)	1888	9.0
	網走	12.0	+1.8	11.9 (1990)	1890	10.2
	小樽	13.2	+1.9	12.7 (1990)	1943	11.3
	札幌	13.6	+2.0	13.1 (1990)	1876	11.6
	岩見沢	12.5	+2.1	11.9 (1990)	1947	10.4
	帯広	12.0	+2.2	11.1 (2011)	1892	9.8
	釧路	12.4	+2.1	11.5 (2011)	1910	10.3
	根室	12.5	+1.7	12.1 (1999)	1879	10.8
	寿都	13.4	+1.7	13.1 (1990)	1884	11.7
	室蘭	14.0	+1.7	13.8 (1990)	1923	12.3
	苫小牧	13.1	+2.0	12.7 (1990)	1942	11.1
	浦河	13.6	+1.9	13.1 (1990)	1927	11.7
	江差	15.0	+1.8	14.6 (1990)	1941	13.2
	函館	14.1	+2.0	13.6 (1990)	1872	12.1
	倶知安	11.5	+2.1	10.8 (1990)	1944	9.4
	広尾	12.5	+1.9	11.8 (2010)	1958	10.6
	大船渡	15.4	+1.5	15.3 (1990)	1963	13.9
	新庄	14.6	+1.8	14.4 (1990)	1957	12.8
	青森	15.0	+1.9	14.7 (1990)	1882	13.1
	むつ	14.4	+2.0	13.8 (1990)	1935	12.4
	八戸	14.9	+1.9	14.3 (1990)	1936	13.0
	秋田	15.9	+1.8	15.5 (1990)	1883	14.1
	盛岡	14.4	+2.2	13.6 (1990)	1924	12.2
	宮古	15.1	+1.8	14.6 (1990)	1883	13.3
	酒田	16.9	+1.7	16.7 (1990)	1937	15.2
	仙台	16.7	+1.6	16.6 (1990)	1927	15.1
	石巻	16.0	+1.6	15.9 (1990)	1887	14.4
福島	16.5 =	+1.4	16.5 (1990)	1889	15.1	
相川	18.2	+1.3	17.9 (2010)	1911	16.9	
2	北見枝幸	11.0 =	+1.4	11.2 (1990)	1943	9.6
	紋別	11.4	+1.5	11.5 (1990)	1956	9.9
	山形	15.2	+1.5	15.3 (1990)	1889	13.7

### 3 か月平均気温低い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最低 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
3	種子島	21.0 =	-0.9	20.5 (1976)	1948	21.9
	沖永良部	23.8	-0.8	23.4 (1976)	1969	24.6

### 3 か月間降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	室蘭	578.5	174	552.5 (1973)	1923	332.6
	江差	546.0	153	546.0 (2001)	1941	357.8
	深浦	885.0	190	729.0 (1979)	1940	465.2
2	岩見沢	584.5	168	608.0 (2011)	1947	348.5
3	酒田	830.5	146	1090.0 (1973)	1937	567.6
	相川	672.5	158	727.5 (1945)	1911	424.4

### 3か月間降水量少ない方からの順位更新

3位以内はなし

### 3か月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	松本	554.8	120	542.8 (1995)	1899	460.8
	諏訪	565.1	121	524.8 (2011)	1945	468.2
	飯田	578.9	133	506.5 (1947)	1899	436.8
	甲府	587.9	123	576.4 (1995)	1900	479.7
	石廊崎	593.1	120	579.0 (1942)	1939	494.8
	横浜	522.9	124	518.3 (1914)	1905	421.0
2	若松	412.8	121	429.7 (2007)	1953	340.4
	小名浜	533.4	118	565.4 (1933)	1910	452.6
	長野	509.3	118	529.5 (1914)	1890	433.2
	水戸	505.3	121	506.2 (1942)	1899	417.8
	秩父	482.4	122	506.1 (1995)	1926	396.2
	銚子	525.6	122	549.9 (1942)	1899	429.1
	上野	481.1	116	482.8 (1995)	1937	413.1
	伊良湖	579.3	117	584.5 (1972)	1947	495.8
	浜松	599.0	121	660.4 (1942)	1893	496.9
	御前崎	606.4	121	650.2 (1942)	1933	500.8
	静岡	591.4	123	602.3 (1942)	1940	480.0
	網代	477.4	123	489.6 (1995)	1937	389.7
千葉	488.7	121	495.1 (1995)	1966	405.3	
3	富山	434.7	114	435.8 (1940)	1939	380.1
	名古屋	564.3	117	596.3 (1891)	1890	482.7
	三島	545.0	120	559.3 (1995)	1930	453.4
	館山	508.8	119	529.6 (1972)	1968	426.4
	大島	477.6	116	526.1 (1942)	1939	411.8
	彦根	511.4	114	550.1 (1977)	1895	449.8

### 3か月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	北見枝幸	281.9	72	282.2 (1955)	1943	392.4

	雄武	319.9	76	330.9 (1943)	1942	421.3
2	稚内	285.9	77	269.7 (1965)	1938	370.6
	帯広	370.2	76	368.1 (1902)	1900	484.6
	紋別	346.1	81	334.7 (1976)	1956	426.7

(注) 値の横に] がある場合には、3か月値を求める際に使用したデータ（月別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計月数を参照されたい。  
 平年値とは1981～2010年の30年間の値を平均したものである。